

みなみっ子だより

2月の桜

2月3日は「立春」。暦の上では春です。まだまだ寒い日が続いていますが、「春」と聞くとやっぱり心がワクワクしてしまいます。ところで、春の花と言ったら、どんな花を思い浮かべますか。全校朝会で子どもたちに尋ねると、「オオイヌノフグリ」とか「桜」という声が返ってきました。私は野に咲く草花が大好きなのですが、満開の桜も大好きです。4月に御津南小学校に赴任した時、記念園に咲く桜が本当にきれいで感動したのを覚えています。

さて、この記念園の桜、今のこの時期どんな様子だと思いますか？花も葉もなく黒々としているのが今の桜です（左の写真）。一年で最も寒くて辛い今、桜はそれでも頑張っ枝を空高く突き出しています。冷たい風にも耐え、凛と立っています。この時期の桜は、春に満開の花を咲かせるために土の下の根っこで栄養を取りながら、美しい花を咲かせるための準備を一生懸命に進めています。桜の木が、一年のうちで一番頑張っているのは、まさに今なんです。4月の満開の桜も大好きだけど、一番頑張っている今の姿が一番美しいと思うのです。

子どもたちにも、全校朝礼で「ぜひ校庭の2月の桜の木を見上げてみましょう」と伝えました。寒さに負けず、頑張っている姿を見てほしいと思います。何かに向かって、努力し続けることの美しさに気付ける人になってほしいと思います。「今日一日ぐらい、さぼりたいな」と思うことがあるかもしれません。でも、そんな時には、記念園の桜の木を思い出してほしいと思います。子どもたちの頑張る美しい姿がたくさん見られることを楽しみにしています。



本物に触れる（4・5年生）

1月27日に、御津地域の大山さんと、宮本さんを講師にお迎えし、音楽の学習の一環として琴を体験しました。最初に「春の海」を琴とキーボードで演奏していただきました。その後、4つのグループに分かれ、一人ひとり親指に爪を付けて「さくら」を弾きました。子どもたちは初めての体験で、興味深く弦を弾いていました。



子どもたちの詩より（3年生）

3年生の教室に立ち寄った時に、掲示している子どもたちの詩が目に留まりました。感性豊かな作品ばかりです。

私は子どもたちの描く絵や、作文や詩が大好きです。子どもの目から見える世界。きっと大人には見えない世界なんでしょうね。これらの詩も、きっと感じたままを素直に書いたのでしょう。子どもたちの豊かな発想や感性を大事にした作品は、子どもの生活の匂いがします。日々生活しているその世界で、悩んだり、喜んだり、イライラしたりしているんですよ。どれも大事な感情。豊かな感性を壊さないようにしっかり受け止め、育てていきたいと思ひます。



すしは おいしいな
すしは おいしいよね
ぼくが一番好きなネタは まぐろだよ
二番目に好きなネタは いくらだよ
三番目に好きなネタは コーンだよ
まぐろは
あぶらがのっているからだよ
いくらのすきなところは
プニプニしょっかんが
たまらないんだよ
コーンのすきなところは
しゃきしゃきしょっかんが
すきだからだよ

なやみ

ぼくは 友だちとけんかした
ぼくは さいきん けがをした
私は さいきん つかれている
私は さいきん イライラしている
ぼくは さいきん きらいな食べ物がある
ぼくは さいきん いろいろなまくいかない
人には いろいろななやみがある



コロツケ

ジャガイモをつぶして
だんごにしたやつを
たまごの中に いれるぞ
ポトン
次はパンこを
コロコロつける
さいごは油の中に
ポトン ジュワー
パチパチパチ ジュワー
どんだん色がきつね色になってきたぞ
そろそろいいかな
おいしそうなコロツケができた
今日は コロツケパーティーだ



入学説明会・体験入学（2月2日）



2月2日（火）に入学説明会と新1年生体験入学がありました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、新1年生の体験入学では3つのグループに分かれて、それぞれ3つのコースを順にまわりました。

- コース① 1年生が新1年生に学校の中を案内する。
- コース② 5年生と一緒に1年生と新1年生が運動場で遊ぶ。
- コース③ 1年生の一日の様子を撮ったビデオを見る。

1年生や5年生の子どもたちは、この日に向けていろいろと準備をし、当日は張り切って新1年生のお世話をしてくれました。新1年生が安心して過ごすことができるように、分かりやすい言葉で、優しく声かけをしながら一緒に楽しく過ごしていました。1年生も、すっかりお兄さん、お姉さんになってきましたね。そして、4月から学校のリーダーとなる5年生も、最高学年としての心の準備ができてきているようです。1年生のみなさん、そして5年生のみなさん、本当にありがとう。